

2014年中土佐タッチエコ・トライアスロン

右城 猛

11月2日(日)、第3回目となる「中土佐タッチエコ・トライアスロン」が開催された。個人の部に197人、リレーの部に18チーム(54人)、合計251人のアスリートが全国から参加した。

第一コンサルタンツは、昨年度からスポンサーとして協力している。今年は、リレーの部に出場することにした。選手はスイムが明神怜佳、バイクが那須太郎、ランが吉田直起である。



本部会場のあるここがランのゴール地点



受付を済ませる。チームのゼッケンは616

本部会場は、久礼八幡の前の「ふるさと海岸」。ここには、漫画家の故・青柳裕介の石像や今年の6月に完成した津波避難タワーがある。

スイムが行われるのは、ふるさと海岸。防波堤の中を2周する。



テトラポットの堤防の内側がスイムのコース



主人の明神正裕君も応援に来ている



会社からは西川徹部長、弘田伸部長、柴田昭英主任技師、山本裕子さんが応援に来て声援を送った。



頑張ろう。思い切り行こう。



9時30分に第1ウェーブがスタート。2分後に第2ウェーブ、さらに2分後にリレーの部の第1ウェーブが水中に飛び込む。水温は23°で寒くはない。



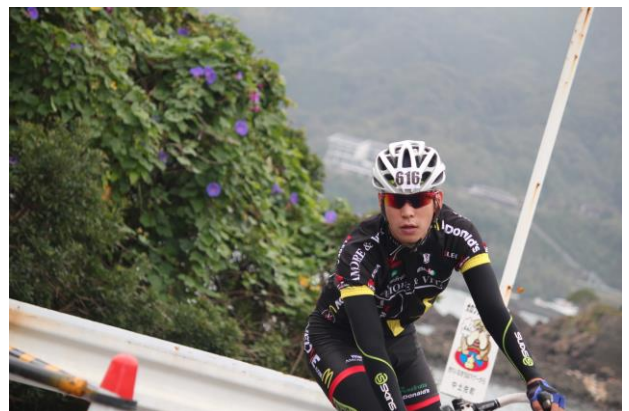
第3ウェーブがスタート。制限時間は50分。
娘の明神怜佳は、水泳は高校時代以来。10年間ほどは泳いでいない。1ヶ月前から夜、県民体育館のプールで少し練習した程度である。プールで泳げたとしても、波のある海で制限時間内に泳げるのか心配であった。



飛鳥の永野社長の33分49秒に続き、34分46秒でゴール。リレーの部では11位。予想外の怜佳の頑張りに那須君、吉田君も刺激されたようだ。



バイクラック付近で待期するバイクの那須君。



バイクの那須君にバトンタッチ。

高知工業高校時代は自転車競技部。自転車に乗るスタイルが決まっている。



40.9km を 1 時間 13 分 2 秒でゴール。リレーの部では 6 位の成績。バイクの 1 位のタイムは 1 時間 9 分 16。



最後のランを務めたのは今年、高知工業高校を卒業したばかりの吉田直起君。タイムは 42

分 10 秒。リレーの部で 4 位のタイム。何人もゴボウ抜きして、順位を 5 位まで上げた。素晴らしい。



首位は昨年度と同じ愛媛県の渡邊浩司氏。二人の子供と一緒にゴールした。渡邊さんは中・四国ナンバーワンのトライアスロンア・スリート。



リレーの部の第 1 位は高知工科大学の学生。タイムは 2 時間 8 分 4 秒。スイムの西森賢君は 21 分 33 秒。バイクの石浦一輝君は 1 時間 9 分 21 秒、ランの加藤大達君は 37 分 10 秒。



応援してくれた家族と一緒にゴールするアスリートが多い。



第一コンサルタントは、出場した3人が仲良く手をつないでゴールのテープを切った。

タイムは2時間29分58秒で堂々の第5位。初出場ながらこの成績は素晴らしい。第一コンサルタントの威信を賭けて本当によく頑張ってくれた。



生後5ヶ月の幼児を夫に預けて完走したハチキン・アスリート。



三人ともメダルをもらって大喜び。



中谷元代議員は、須崎市の楠瀬市長(スイム)、中土佐町の池田町長(バイク)と「ストマックレンジャーズ」のチームを組んでランに出場。



昼食は脂がのった戻りカツオの刺身にカツオ飯。



高知県観光振興部で二日前まで部長の要職にあった久保博道氏。昨年は、高知家ローリングファイターズチームのメンバーとしてスイムで出場しておられたが、ことしは一人でスイム、バイク、ランをこなした。まさに鉄人である。

来春の統一地方選挙で高知県議会議員選挙に立候補することになっている。60歳とは思えない体力とバイタリティーである。



13時40分より表彰式。女子の部、男子の部、リレーの部のそれぞれで優勝した者にはカツオのタタキと日本酒、二位、三位およびリレーのそれぞれの種目で1位の者には日本酒が贈呈された。

完走されたアスリーの最高齢は徳島県から来られた67歳の前田博幸氏。カツオのタタキと日本酒が記念品として贈られた。

第一コンサルタンツは、大会のスポンサーとなっている。ステージに上がって商品を渡す役が私に与えられた。

中土佐タッチエコウルトラマラソン大会には昨年度から引き続き協賛させていただいた。アスリートたち、大会の準備・運営をされるスタッフの皆さん、そして競技を応援する人々の笑顔を見ていると協賛させていただいて本当に良かったと思った。

昨年度の大会に比べ、飾り付けや運営の方法が随分と改善されていた。しかし、これで満足することなく、さらに改善をして行けば、素晴らしい大会に成長することだろう。

(2014.11.2)



男子の部で優勝されたのは、愛媛県の渡邊浩司氏。渡邊氏は平成26年度に行われた中国・四国地区のトライアスロン大会でトップの成績を収めたと言うことで、日本トライアスロン連合からも表彰された。

第一コンサルタンツは、経営方針の一つに地域貢献を掲げている。スポーツ関係では、四万十川ウルトラマラソン大会、四万十川ウォーク、よさこい祭り「本山さくら」チームの地方車製作などに協賛させていただいている。